

関西サロン特別企画『旧三井家下鴨別邸への誘い』開催

関西支部事務局

2011年10月に関西支部事務所に開設した”関西サロン“は、会員間の交流促進と三井V-Net活動の活性化を図る趣旨で、当初はもっぱら会議室での情報交換会でしたが、2013年10月の神戸市立博物館を皮切りに年1回程度、ボランティア活動先の現場として種々博物館等を見学することにより、新たなボランティア活動者の募集促進に寄与しています。



情報交換会風景

2017年3月24日(金)にはボランティア会員33名が、昨年10月に公開され、京都の新たな観光名所となった重要文化財『旧三井家下鴨別邸』を訪問しました。

まず主屋2階座敷にて素晴らしい庭園を眺望しながら京都泉仙の仕出し弁当にて昼食会を開催し、交流を図った後、ガイドさんに三井家の歴史、旧三井家下鴨別邸の見どころ等を説明していただき、引き続き1階座敷、庭園等を見学しました。



主屋をバックに集合写真

1階座敷では和菓子付き抹茶(500円)が大人気で庭園を眺めながら楽しむ方も多く、最後に再び主屋大正硝子を通した2階座敷にて情報交換会を開催し、日々のボランティア活動についての意見交換を行いました。参加者からは、「三井家ゆかりの施設を見学できて大変よかった」「いずれボランティアに応募してみたい」等の感想が聞かれ好評でした。